

# 生活訓練 パザパの訪問でできること、たとえば… 長期目標：家から外出して自分の居場所がほしい

パザパ訪問開始

人と相談することに慣れる⇔繰り返し⇒外出に挑戦

訪問と並行してパザパ通所メンバーに



家から出るのが緊張する。  
外だと安心できない。  
知らない人がいる場所に出かけられない。



家から出るのが難しい人は  
まず訪問から始めてみる事ができます。  
同じスタッフが継続して訪問して  
対人関係に慣れていく。生活上の困りごとを相談します。



訪問に慣れてきた。  
自分ができること、散歩や買い物や食事などスタッフと一緒に  
行ってみよう。



パザパのプログラムを選んで通所してみることに。  
パザパには訪問しているスタッフもいるので少し安心。  
お昼ごはんも美味しく食べられた！

- ★外出する機会がほしい。
- ★一人で出かけるのが怖い。
- ★今の環境を変えるきっかけがほしいなど

生活訓練は訪問ができます。

困りごとは人それぞれ。  
それぞれの2年後どうなりたいかの長期目標を立てていきます。

毎月の短期目標。  
自宅での困りごとの相談ののって  
いきます。  
まずはスタッフに慣れましょう。

スタッフと一緒に外出も可能です。  
自分が楽しいなと思うことを  
少しずつ増やしていきましょう。

興味のあるプログラムから短時間の参加も可能です。自分ができている部分に目を向けて自信をつけていきます。  
訪問だけの場合もパザパの一員。所属感を大切にしていきます。

今後は??

好きなプログラムへの参加から始めた通所を、決められた曜日・時間に通えるように自分で体調を整えるなどの目標を立てていきます。今後を見据え計画的に訪問と通所の両面から生活を支えることも可能です。  
その後、パザパ利用期限後にどのような生活をしていきたいか毎月の相談を重ね、次のステップの準備をしていきます。